

平成28年度 第1回 愛媛大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会
会議の記録の概要

開催日時 開催場所	平成28年4月25日(月) 16:00~18:30 愛媛大学医学部大会議室
出席委員名	佐山 浩二、荒木 博陽、白石 敦、茂木 正樹、日浅 陽一、前山 一隆、大澤 春彦、薬師神 芳洋、久保 幸、乗松 貞子、西宮 達也、田頭 裕之、伊藤 浩、小川 佳和、脇 由美子、河野 和博
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【新規治験の審議】</p> <p>議題1. 塩野義製薬の依頼による S-888711 の第 I / II 相臨床試験</p> <p>これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について、審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題2. ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による慢性 C 型肝炎に対するレジパスビル/ソホスブビル固定用量配合錠の第 III 相試験</p> <p>これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について、審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題3. アグィ合同会社の依頼によるジェノタイプ 2 型 C 型肝炎ウイルスに感染した患者を対象とした ABT-493/ABT-530 投与の有効性及び安全性を評価するための第 III 相試験</p> <p>これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について、審議した。 審議結果:修正の上承認</p> <p>議題4. 塩野義製薬株式会社の依頼による成人 ADHD 患者を対象とした第 3 相試験</p> <p>これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について、審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題5. 塩野義製薬株式会社の依頼による成人 ADHD 患者を対象とした第 3 相試験(継続長期投与試験)</p> <p>これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について、審議した。 審議結果:承認</p> <p>【治験の継続審議】</p> <p>議題1. 日本イーライリリー株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症患者を対象</p>

とした Solanezumab (LY2062430) の第Ⅲ相継続試験 (LZA0)

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び当該治験に関係する治験薬副作用症例報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び当該治験に関係する治験薬副作用症例報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による BEL114333, 北東アジア在住の全身性エリテマトーデス (SLE) 患者を対象とした第Ⅲ相試験 (BEL113750) および日本における HGS1006-C1115 試験の多施設共同継続試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 3. 日本イーライリリー株式会社の依頼による乾癬患者を対象とした LY2439821 の第Ⅲ相試験

治験実施計画書、同意説明文書、覚書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 4. エーザイ株式会社の依頼による難治性部分発作を有するてんかん患者を対象とした他剤併用時における perampanel (E2007) の有効性及び安全性を評価する、二重盲検プラセボ対照並行群間比較試験 (非盲検継続投与期を含む)

添付文書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告 (第 3 報) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告 (第 4 報) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 5. バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による再発寛解型多発性硬化症を対象とした第Ⅲ相試験

同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題6. 日本メドトロニック株式会社の依頼による MDT-2211 腎デナベーションシステムを用いた治療抵抗性高血圧患者に対する臨床試験

当該治験に関係する個別症例報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題7. バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による多発性硬化症患者を対象とした第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び当該治験に関係する年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題8. アッヴィ合同会社の依頼によるパーキンソン病患者を対象とした、ABT-SLV187の長期継続投与試験

治験実施計画書、治験実施計画書分冊の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題9. 重症川崎病患児を対象とした免疫グロブリンと免疫グロブリン+シクロスポリンA 併用療法の多施設共同非盲検ランダム化比較試験 (医師主導治験)

治験実施計画書、治験実施計画書別紙1、治験薬の管理に関する手順書、治験薬の管理及び提供に関する手順書、監査計画書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び治験薬概要書の改訂について (レター)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題10. アルフレッサファーマ株式会社依頼による特発性過眠症患者を対象とした

CN-801 の長期投与試験

治験実施計画書、治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験に関係する年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 1. 日本血液製剤機構依頼による原因不明の不育症を対象とした GB-0998 の一般臨床試験

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告（第 1 報）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告（第 1 報）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告（第 1 報）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告（第 2 報）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告（第 2 報）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告（第 2 報）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告（第 2 報）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告（第 3 報）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告（第 8 報）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 2. ヤンセンファーマ株式会社依頼による中等症から重症の局面型乾癬患者を対象とした CNTO 1959 (guselkumab) の有効性及び安全性を評価する多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、第 III 相試験

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告（第 2 報）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 3. 武田薬品工業株式会社依頼による、早期パーキンソン病の治療における、TVP-1012 (1mg) の第 3 相試験

治験実施計画書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び当該治験に係る年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 4. 武田薬品工業株式会社依頼による、早期パーキンソン病の治療における、TVP-1012 (1mg) の第3相継続長期投与試験

治験実施計画書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び当該治験に係る年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 5. 武田薬品工業株式会社依頼による、レボドパ併用下のパーキンソン病の治療における、TVP-1012 (0.5mg 又は 1mg) の第2/3相試験

治験実施計画書別紙1の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び当該治験に係る年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 6. 株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングの依頼による角膜上皮幹細胞疲弊症に対する自家培養角膜上皮 EYE-01M の多施設共同試験

治験実施計画書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 1 7. ゼリア新薬工業株式会社の依頼による子宮頸がん患者を対象とした Z-100 第III相試験

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 18. シミック株式会社（治験国内管理人）の依頼による小児成長ホルモン分泌不全症を対象とした VRS-317 の第Ⅱ／Ⅲ相試験

当該治験に係る年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 19. 第一三共株式会社の依頼による DS-5565 第Ⅲ相国際共同試験（糖尿病性末梢神経障害性疼痛）

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び報告対象外追加報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び報告対象外追加報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 20. 株式会社セレンファーマ依頼による肝機能障害者及び健康成人を対象とした BFE1224 の薬物動態試験

当該治験に係る年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 21. Celgene Corporation の依頼によるベーチェット病を有する患者を対象とした第Ⅲ相試験

治験実施計画書、同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 22. 小野薬品工業(株)の依頼による ONO-4538 の第Ⅱ相試験

治験実施計画書別冊 1 の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 23. 塩野義製薬株式会社の依頼による S-888711 の第 3 相臨床試験

同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 4. セルジーン株式会社の依頼による未治療のびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫患者を対象とした CC-5013 (レナリドミド) の第 3 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び当該治験に係る措置報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 5. ファイザー株式会社の依頼による白金製剤抵抗性/不応性卵巣癌患者の第 3 相試験

治験実施計画書、同意説明文書、被験者の健康被害の補償について説明した文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

被験者への支払いに関する資料の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び当該治験に係る年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 6. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による SLE 患者を対象とした Belimumab の休薬第 III 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 7. バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼によるアルツハイマー病患者を対象とした第 I 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 8. 標準的な一次治療であるプラチナ製剤/タキサン製剤併用化学療法とベバシズマブ (化学療法と併用及び維持療法) による治療を受けた進行 (FIGO III B-IV 期) 高悪性度漿液性又は類内膜卵巣癌、卵管癌又は腹膜癌患者を対象に olaparib をプラセボと比較するランダム化、二重盲検、第 III 相試験 (医師主導治験)

Appendix for J. I. 別紙、QOL 調査票 (治験実施計画書別紙 10・11・12) の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験中に認められたすべての有害事象 (0009) 報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

【報告事項】

以下の治験について終了の報告がされた。

議題 1. 大正製薬株式会社の依頼による TS-091 の第Ⅱ相試験

以下の治験について開発中止等に関する報告がされた。

議題 1. エーザイ株式会社の依頼による難治性部分発作を有するてんかん患者を対象とした他剤併用時における perampanel(E2007)の有効性及び安全性を評価する、二重盲検プラセボ対照並行群間比較試験 (非盲検継続投与期を含む)

【自主臨床研究の審議】

議題 1. 切除可能胃癌に対する daVinci surgical system(DVSS)によるロボット支援胃切除術の安全性、有効性、経済性に関する多施設共同臨床試験

研究責任者 消化管・腫瘍外科学講座 渡部祐司 教授

審議結果:承認

議題 2. 妊娠高血圧症候群早期発見のための家庭血圧有用性について (多施設共同研究)

研究責任者 周産母子センター 松原圭一 准教授

審議結果:承認

議題 3. 閉塞性および拘束性換気障害の診断における IOS の有用性の検討; レトロスペクティブ研究

研究責任者 第二内科 三好 誠吾 助教

審議結果:承認

議題 4. 2 型糖尿病患者を対象としたルセオグリフロジンが食習慣・栄養へ与える影響に関する探索的研究 (オープンラベル 単群試験) Luseogliflozin Ehime Diabetes Study (LED study)

研究責任者 疫学・予防医学/第 3 内科 古川慎哉 准教授

審議結果:承認

議題 5. 眼付属器 MALT リンパ腫の治療と予後に関する後方視的研究

研究責任者 臨床腫瘍学 薬師神 芳洋 教授

審議結果:承認

議題 6. 敗血症性 DIC における rhThrombomodulin (rhTM) の凝固線溶因子及び血管透過性への影響の検討

研究責任者 救急科 相引眞幸 教授

審議結果:承認

議題 7. フレイル・ロコモティブシンドローム予防を目的とした CP (コラーゲンペプチド) 有効性の検証

研究責任者 抗加齢予防医療センター 伊賀瀬 道也 特任教授

審議結果:承認

議題 8. 眼腫瘍性疾患に対する I F N α -2b の有用性の検討

研究責任者 眼科 原 祐子 講師

審議結果:承認

議題 9. 甲状腺眼症に対するステロイド・パルス療法の有用性に関する多施設共同の
前向き研究

研究責任者 生活習慣病・内分泌学講座 松浦 文三 教授

審議結果:承認

議題 10. 骨髄不全患者における、PNH 型血球割合と PNH 関連の臨床症状を経時的に
みる観察研究

研究責任者 第一内科 山之内 純 講師

審議結果:承認

議題 11. 帯状角膜変性症に対する EDTA, および塩酸による治療効果の検討

研究責任者 眼科 原 祐子 講師

審議結果:承認

議題 12. 眼瞼下垂症など眼瞼疾患における眼表面変化の検討

研究責任者 眼科 鄭 暁東 准教授

審議結果:承認

議題 13. 2 週間コンタクトレンズ装着液使用によるコンタクトレンズ関連角結膜上皮
障害への影響の検討

研究責任者 眼科 坂根 由梨 助教

審議結果:承認

議題 14. コンタクトレンズ装着液使用による短時間でのコンタクトレンズ角結膜上
皮障害軽減の検討

研究責任者 眼科 坂根 由梨 助教

審議結果:承認

議題 15. 難治性自己免疫疾患に対する抗 CD20 抗体 (リツキシマブ) 療法

研究責任者 血液・免疫・感染症内科 (第 1 内科) 長谷川 均 准教授

審議結果:承認

議題 16. 無菌性膿疱の形成機序から見た膿疱症の病態解析

研究責任者 皮膚科 村上正基 講師

審議結果:承認

議題 17. 成人急性前骨髄球性白血病 (APL) を対象とした化学療法の第 III 相臨床試
験、APL204、試験登録例の長期予後調査 (観察研究)

研究責任者 第一内科 東 太地 講師
審議結果:承認

議題 1 8. 局所多汗症における塩化アルミニウムサリチル酸ゲルの治療

研究責任者 皮膚科 宮脇さおり 助教
審議結果:承認

議題 1 9. 肝硬変患者における腹部 CT で評価した筋肉量の変化に関する観察研究
—Change in Muscle volume In patients with LivEr cirrhosis: prospective cohort Study— 【MILE Study】

研究責任者 第三内科 日浅 陽一 教授
審議結果:承認

議題 2 0. 治療法・予防法のある小児期発症の遺伝性疾患における発症前遺伝子診断

研究責任者 小児科 石井榮一 教授
審議結果:承認

議題 2 1. 確定診断のための検査アルゴリズムを用いた薬物過敏症の検討

研究責任者 小児科 篠原 示和 特任講師
審議結果:承認

議題 2 2. 心筋血流量定量化に関する Dynamic CT Perfusion 検査のアンモニア PET 検査との比較研究:Evaluation of Coronary Artery disease using Dynamic CT perfusion Imaging compared with Ammonia PET for Quantitative assessment (E-CARDIAQ)

研究責任者 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座(第二内科) 檜垣 實男 教授
審議結果:承認

議題 2 3. 胃癌術後補助化学療法 S-1 における薬薬連携のアウトカム

研究責任者 薬剤部 荒木 博陽 教授
審議結果:承認

議題 2 4. 愛媛県下の骨粗鬆症性骨折の実態把握と再骨折予防の啓発

研究責任者 NTT 西日本松山病院 村上 孝 部長
審議結果:承認

議題 2 5. 愛媛県下の骨粗鬆症性骨折の実態把握と再骨折予防の啓発

研究責任者 医療法人慈愛会 梶浦病院 秋田 進久 院長
審議結果:承認

議題 2 6. 愛媛県下の骨粗鬆症性骨折の実態把握と再骨折予防の啓発

研究責任者 社会医療法人真泉会 今治第一病院 渡部昌信 副院長
審議結果:承認

議題 27. 愛媛県下の骨粗鬆症性骨折の実態把握と再骨折予防の啓発
研究責任者 独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 杉原進介 医長
審議結果:承認

議題 28. 愛媛県下の骨粗鬆症性骨折の実態把握と再骨折予防の啓発
研究責任者 愛媛医療生活協同組合 新居浜協立病院 曾根 康夫 医長
審議結果:承認

議題 29. 愛媛県下の骨粗鬆症性骨折の実態把握と再骨折予防の啓発
研究責任者 医療法人北斗会 大洲中央病院 沖永昌弘 医長
審議結果:承認

議題 30. 愛媛県下の骨粗鬆症性骨折の実態把握と再骨折予防の啓発
研究責任者 医療法人聖ルカ会 木原病院 渡邊誠治 非常勤医師
審議結果:承認

【変更申請】

議題 1. 上皮性卵巣癌・卵管癌・腹膜原発癌に対する Paclitaxel 毎週点滴静注 + Carboplatin 3週毎点滴静注投与対 Paclitaxel 毎週点滴静注 + Carboplatin 3週毎腹腔内投与のランダム化第 II / III 相試験 (研究分担者等実施計画書、同意説明書の変更)

研究責任者 産科婦人科 松元 隆 特任講師
審議結果:承認

議題 2. 同意未取得の医療情報利活用に向けた匿名化技術の適用可能性検証 (研究分担者等実施計画書の変更)

研究責任者 医療情報部 木村 映善 准教授
審議結果:承認

議題 3. 症例登録システムを用いた腹腔鏡下肝切除術の安全性に関する検討～前向き多施設共同研究～ (研究計画書の変更)

研究責任者 肝胆膵・乳腺外科 高井 昭洋 講師
審議結果:承認

議題 4. 成人肝臓移植術後の消化管障害に対する TJ-100 ツムラ大建中湯 (医療用) の有効性に関する検討 -多施設共同による二重盲検無作為化比較臨床試験- (研究分担者等実施計画書の変更)

研究責任者 肝胆膵・乳腺外科 高田 泰次 教授
審議結果:承認

議題 5. 潰瘍性大腸炎の発症関連及び予防要因解明を目的とした症例対照研究: 日本潰瘍性大腸炎研究 (研究協力機関の追加等研究計画書、同意説明書の変更)

研究責任者 疫学・予防医学講座 三宅吉博 教授
審議結果:承認

議題 6. C型慢性肝炎・肝硬変におけるダクラタスビル+アスナプレビル治療不成功例におけるC型肝炎ウイルス薬剤耐性変異の解析（研究期間等実施計画書、同意説明書の変更）

研究責任者 第三内科 日浅 陽一 教授

審議結果:承認

議題 7. テイコプラニンの血中濃度に及ぼす要因解析（研究分担者等実施計画書の変更）

研究責任者 薬剤部 荒木 博陽 教授

審議結果:承認

議題 8. 精神疾患患者における高プロラクチン血症発症に関する要因解析（研究分担者等実施計画書の変更）

研究責任者 薬剤部 荒木 博陽 教授

審議結果:承認

議題 9. 頭頸部癌根治的放射線療法施行例における治療効果判定および再発予測における¹⁸F-FDG PET/CTの有用性の検討（研究責任者等実施計画書、同意説明書の変更）

研究責任者 放射線科 濱本 泰 准教授

審議結果:承認

議題 10. 高悪性度神経膠腫術後放射線治療症例における脳室下帯への照射線量と再発および認知機能障害の関連の検討（研究責任者等実施計画書、同意説明書の変更）

研究責任者 放射線科 濱本 泰 准教授

審議結果:承認

議題 11. 小児期発症1型糖尿病の治療・予後改善のための多施設共同研究（小児インスリン治療研究会における前方視的研究へのコホート登録：第4コホート）（研究責任者等実施計画書、同意説明書の変更）

研究責任者 小児科 竹本 幸司 講師

審議結果:承認

議題 12. 心臓CTによる冠動脈支配領域の定量評価とATP負荷心臓MRIによる虚血領域との比較（研究計画書の変更）

研究責任者 放射線科 福山 直紀 医員

審議結果:承認

議題 13. 愛媛県下の骨粗鬆症性骨折の実態把握と再骨折予防の啓発（研究分担者等実施計画書の変更）

研究責任者 医療法人鎌野病院 整形外科 鎌野俊彦 院長

審議結果:承認

	<p>【終了報告】</p> <p>議題1. Hospitalization-associated disability 予防プログラムの効果 研究責任者 総合診療サポートセンター 小手川雄一 助教 審議結果:承認</p> <p>議題2. ADHD-RS IV with adult prompts 日本語版の成人期 ADHD に対する評価指標としての利用可能性の検討 研究責任者 精神科 堀内 史枝 講師 審議結果:承認</p>
特記事項	なし